

ホーム > ニュース > 2026年 > リリース

銅精鉱の購入・電気銅等の販売に係る事業の統合に関する最終契約書の締結について

2026年5月28日
JX金属株式会社
三菱マテリアル株式会社
三井金属株式会社
丸紅株式会社

JX金属株式会社(代表取締役社長:林 陽一、以下「JX金属」)、三井金属株式会社(代表取締役社長:池信 省爾、以下「三井金属」)および丸紅株式会社(代表取締役社長:大本 晶之、以下「丸紅」と三菱マテリアル株式会社(執行役社長:田中 徹也、以下「三菱マテリアル」、JX金属、三井金属および丸紅と総称して以下「当社ら」)の4社は、三菱マテリアルが営む、銅精鉱の購入および銅精鉱由来の電気銅・硫酸・その他銅製錬副産物の販売を行う事業(以下「対象事業」)を、JX金属・三井金属・丸紅が出資するパンパシフィック・カッパー株式会社(以下「PPC」)に統合すること(以下「本統合」)について協議を進めてまいりましたが、本日付にて、当社らの間で本統合に関する最終契約書(以下「本最終契約書」)を締結いたしましたので、お知らせいたします。

銅製錬事業を取り巻く外部環境は、海外製錬会社との競争が激化したことを受け、鉱山会社から銅精鉱を購入する際の条件(TC/RC(※1))が大幅に悪化し、今後の見通しも不透明な状況にあります。一方で、国内の銅製錬所は、電気銅の生産に加え、レアメタルや貴金属を回収する重要な役割を担っています。これらの金属資源はAIデータセンターをはじめとした先端技術・製品に欠かせないものであり、銅製錬所の存続は、経済安全保障の観点からも極めて重要です。

こうした中、当社らは、国際競争力の強化や収益性の維持・向上を実現する新たな体制構築を目的として、2025年11月に発表した通り(※2)、本統合についての具体的な協議・検討を行ってまいりました。その結果、三菱マテリアルの対象事業を、会社分割の方法により、PPCに移したうえで、PPCが新たに設立するPPCの子会社(以下「新会社」)に承継させることにより本統合を実施することといたしました(※3)。本統合後の当社らのPPCへの出資比率は、JX金属32.50%、三菱マテリアル32.00%、三井金属21.90%、丸紅13.60%(※4)となり、本統合によりPPCは当社らそれぞれの持分法適用関連会社となります。また、新会社はPPCの完全子会社となります(以下PPCと新会社を総称して「PPCグループ」)。なお、現在PPCでは、JX金属製錬株式会社および日比製煉株式会社の製錬所に対して製錬委託を行っておりますが、本統合後は、PPCグループの製錬委託先に三菱マテリアルの製錬所も加わる体制となります。

本統合によりPPCグループとして銅精鉱調達量が増加することにより、スケールメリットを活かして購買力を強化することができ、さらに共通機能を集約し、最適な供給体制を構築することで、生産・販売オペレーションの効率化を推進します。これによりコスト削減を図り、更なる収益性の向上を実現します。加えて、各社が有する強みやノウハウを融合することで、販売ポートフォリオの高度化等、本統合によるシナジーを追究し、銅製錬事業の競争力強化に取り組みます。本統合は、銅製錬事業が直面している厳しい事業環境を踏まえ、持続的な事業運営に向けた競争力の強化と抜本的な見直しを目指すものです。

本統合は、2026年10月1日の実施を予定しておりますが、本統合を行うに当たり必要な公正取引委員会等の国内外の関係当局への届出や許認可の取得等が完了すること等を条件としております。

(※1) TC/RC:銅精鉱の取引で使われる「溶錬費(TC:Treatment Charge)」と「精錬費(RC:Refining Charge)」のこと。

(※2) [銅精鉱の購入・電気銅等の販売に係る事業の統合に関する基本合意書の締結について](#)

(※3) 具体的には、(i)PPCが新会社を設立したうえで、(ii)三菱マテリアルを吸収分割会社、PPCを吸収分割承継会社とする対象事業の吸収分割(以下「本第一吸収分割」)を行い、(iii)本第一吸収分割と同日付で、本第一吸収分割の効力発生を停止条件として、PPCを吸収分割会社、新会社を吸収分割承継会社とする対象事業の吸収分割を行うことにより本統合を実施します。

(※4) 小数第3位を四捨五入して記載しております。

新会社概要(設立直後の予定)

商号	PPCマテリアル株式会社
本社	東京都千代田区丸の内三丁目2番3号
資本金	1円
事業内容	銅精鉱の購入 電気銅、硫酸、貴金属、その他銅製錬副産物の製造委託及び販売
大株主及び持株比率	PPC 100%

<参考>

1. JX金属概要

本社	東京都港区虎ノ門二丁目10番4号
代表者	代表取締役社長 林 陽一
資本金	75,000百万円
事業内容	薄膜材料事業、タンタル・ニオブ事業、機能材料事業、金属・リサイクル事業、資源事業
総資産	1,505,337百万円(連結)
従業員数	10,450名(連結)

2. 三菱マテリアル概要

本社	東京都千代田区丸の内三丁目2番3号
代表者	執行役社長 田中 徹也
資本金	119,457百万円
事業内容	銅・金・銀・鉛・錫・パラジウム等の製錬・販売、環境リサイクル関連、銅加工品・電子材料等の製造・販売、超硬製品等の製造・販売、再生可能エネルギー関連の事業等
総資産	2,999,744百万円(連結)
従業員数	17,591名(連結)

3. 三井金属概要

本社	東京都品川区大崎一丁目11番1号
代表者	代表取締役社長 池信 省爾
資本金	42,377百万円
事業内容	機能材料・電子材料の製造・販売、非鉄金属製錬、資源開発、貴金属リサイクル 等
総資産	697,481百万円(連結)
従業員数	8,188名(連結)

4. 丸紅概要

本社	東京都千代田区大手町一丁目4番2号
代表者	代表取締役社長 大本 晶之
資本金	263,711百万円
事業内容	国内外のネットワークを通じて、輸出入(外国間取引を含む)及び国内取引のほか、各種サービス業務、内外事業投資や資源開発等の事業活動を多角的に展開
総資産	10,531,764百万円(連結)
従業員数	4,225名(丸紅グループの従業員数 52,658名)

5. PPC概要

本社	東京都港区虎ノ門二丁目10番4号 オークラプレステージタワー
代表者	代表取締役社長 村尾 洋介
資本金	50億円
事業内容	銅精鉱の購入 電気銅、硫酸、貴金属、その他銅製錬副産物の製造委託及び販売
大株主及び持株比率	JX金属株式会社 47.8%、三井金属株式会社 32.2%、丸紅株式会社 20%
従業員数	71名

(資本金・総資産・従業員数については、2026年3月末現在の数値を記載。)

ニュースリリース一覧へ

会社情報

社長メッセージ

経営理念・丸紅グループの在り姿

会社概要

沿革

コーポレート・ガバナンス

役員紹介

組織図

国内・海外拠点

主要グループ会社一覧

中期経営戦略

ニュース

リリース

お知らせ

IR

丸紅グループ

事業紹介

ライフスタイル部門

食料・アグリ部門

金属部門

エネルギー・化学品部門

電力・インフラサービス部門

金融・リース・不動産部門

エアロスペース・モビリティ部門

情報ソリューション部門

次世代事業開発部門

次世代コーポレートディベロップメント部門

IR投資家情報

IR最新情報

IRライブラリー

株式情報

個人投資家のみなさまへ

財務・業績情報

FAQ よくある質問

IRサイトマップ

IRイベント

サステナビリティ

サステナビリティサイト

社会貢献活動サイト

ブランドコンテンツ

会社紹介動画

Scope - 事業紹介動画

企業広告

丸紅の歴史

丸紅コレクション

採用

丸紅株式会社 新卒・キャリア採用情報

丸紅グループ採用情報

障がい者採用情報

丸紅経済研究所

会社情報

研究員

レポート

ポトマック河畔より

メディア発信

ニュースレター登録



サイト利用規約 個人番号及び特定個人情報保護に関する基本方針 個人情報保護方針

ソーシャルメディアアカウント利用規約 電子公告 古物営業法に基づく表示 お問い合わせ

© 2026 Marubeni Corporation. All Rights Reserved.

クッキー設定